



2023年7月31日

各位

会社名 大和工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小林 幹生  
(コード番号: 5444 東証プライム)  
問合せ先 常務執行役員 古寺 良和  
(TEL 079-273-1061)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

2023年4月28日に公表いたしました2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の第2四半期(累計)連結業績予想及び通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正(2023年4月1日~2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	82,000	5,500	39,000	28,000	439.58
今回修正予想(B)	79,500	7,500	47,000	33,000	518.08
増減額(B-A)	△ 2,500	2,000	8,000	5,000	
増減率(%)	△ 3.0	36.4	20.5	17.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	94,773	9,417	51,361	37,875	594.66

#### 2. 2024年3月期通期連結業績予想の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	160,000	9,500	68,000	48,000	753.57
今回修正予想(B)	154,000	13,000	82,000	58,000	910.56
増減額(B-A)	△ 6,000	3,500	14,000	10,000	
増減率(%)	△ 3.8	36.8	20.6	20.8	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	180,438	16,813	90,494	65,317	1,025.49

### 3. 修正の理由

今後の見通しにつきましては、中国の経済活動再開による鉄鋼需要回復の期待感がありましたが、中国の景気回復の勢いは乏しく、また、世界的なインフレ長期化や米中対立など世界景気の下振れ懸念が続いております。当社グループの主要製品であるH形鋼等の土木・建築用鋼材の需要は全体的に盛り上がり欠けており、引続き中間材も含め販売数量確保に努めるものの、グループ総販売数量は前回予想を下回る見込みです。一方、主原料の鉄スクラップ価格が当初予想より弱含みで推移する見込みであり、各拠点において高水準の鋼材マージンの維持及びコスト低減に努めることで、前回予想を上回る利益水準を見込んでおります。

なお、中国の動向等により、当社グループを取り巻く環境は大きく変化するため、引続き注視してまいります。

以上を踏まえ、主に日本と米国の持分法適用関連会社の業績が前回予想時よりも好調に推移する見込みであることと円安効果により、第2四半期累計期間の売上高を79,500百万円(前回予想比2,500百万円減)、営業利益を7,500百万円(前回予想比2,000百万円増)、経常利益を47,000百万円(前回予想比8,000百万円増)、親会社株主に帰属する四半期純利益を33,000百万円(前回予想比5,000百万円増)に上方修正し、また、通期の業績予想につきましても、売上高を154,000百万円(前回予想比6,000百万円減)、営業利益を13,000百万円(前回予想比3,500百万円増)、経常利益を82,000百万円(前回予想比14,000百万円増)、親会社株主に帰属する当期純利益を58,000百万円(前回予想比10,000百万円増)に上方修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上